

SCHOOL GUIDE 2027

青陵

永遠の理想を
追求する
青春の陵



岡山県立倉敷青陵高等学校

KURASHIKI SEIRYO

授業

本校の授業は国公立大学進学に必要な科目を、より深く学べるように工夫されています。
それぞれの生徒が、「もれなく・しっかり」学習することで、自分の夢を叶える進路の実現につなげています。



3年間で 身につけることのできる力

高質な学力

0を1にする力 学習意欲を高める	発見力 立志力
1を100にする力 思考・判断・表現力を高める	創造力 挑戦力
100を∞にする力 課題解決力を無限大に高める	他者と協働する力 多様性と向き合う力

青陵高校は、進路実現に必要な学力だけではなく、
(1) 身に付けた知識、技能を活用して情報を収集、分析し、論理的に思考できる知力
(2) 人や社会と良好な関係を築くことのできるコミュニケーション力
(3) 目標の実現に向け、気持ちや行動をコントロールできる自己制御力
を基礎に自立した一人の人間として力強く生き抜き、リーダーとして社会を牽引することのできる総合的な人間力の育成を目指しています。

STUDENTS

青陵で描く理想の将来

倉敷市立北中学校出身
テニス・科学(天文)部 **矢田貝 真奈**

青陵高校には夢を形にするための環境が整っています。入学後は進路に関して不安に思う時期が訪れるかもしれませんが、ですが安心してください。青陵高校では、年に数回、個別に相談ができるキャリア・カウンセリングが行われており、進路についても相談することができます。先生方が生徒一人一人に適した進路を提案くださるので、実際に私も相談して、自分の目指す道が明確になりました。さらに、青陵高校は、演習やペアワークを取り入れた授業が多いため、多様な意見に触れることで新しい視点が得られ、社会で求められる思考力を大きく伸ばすことができます。また、勉強だけでなく、部活動も活発で、多くの部が優れた実績を残しています。部活動で身につけることのできる、体力や精神力、コミュニケーション能力は、勉強や今後の生活に大きく役立ちます。このように、将来の土台をつくる環境が充実した青陵高校で、理想の将来を描いてみませんか？

文系



COMMENTS

青春 in 青陵

倉敷市立西中学校出身
生徒会執行部 **平原 叶和**

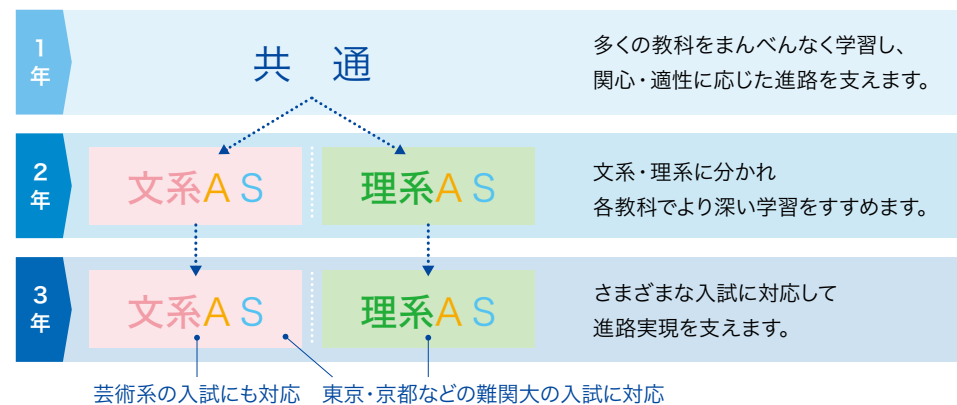
僕が考える青陵高校の魅力は、何と言ってもこの「環境」でしょう。この環境というのは、何も図書館・自習室がすごい! などといった施設面だけではありません。勉強においても部活動においても、共に協力し競い合える仲間、いざというときに頼りになる先生方。これらは非常に貴重な存在であり、モチベーションの維持、目標意識などあらゆる面であなたの能力開花の支えとなります。そんな貴重な存在がここ、青陵に集まっているのです。やはりこれが青陵の何よりの魅力でしょう。もちろん、オールラウンダーである青陵高校は勉強だけでなく、行事にも力を入れています。一年の中で最大の行事と言っても過言ではない青陵祭。学年の垣根を超えて協力する過程で、より楽しく、盛り上がるものを作っていく興奮は到底言葉で言い表すことのできるものではありません。生徒の自主性を重んじる校風の中で、切磋琢磨できる仲間と共に歩む。あなたの高校3年を素敵な青陵高校での生活に充ててみませんか。

理系



青陵が伸ばすのは君の総合力です

文・理コースの特徴



A
コース

しっかりした学力の定着、伸長に重点を置いたコースです。旧帝大などの難関大学や地元の岡山大学などの国公立大学進学に対応しています。

S
コース

学習に発展的な内容を取り入れることで、応用力・思考力をさらに高めることを目的としたコースです。最難関大学の進学に対応しています。

日課表 (1年生)

1限	8:30~ 9:25
2限	9:35~10:30
3限	10:40~11:35
4限	11:45~12:40 昼食
5限	13:25~14:20
6限	14:30~15:25
7限	月曜のみ LHR 15:35~16:25
最終下校時刻 17:30 部活動延長 18:30 まで	

教育課程 表の列(横幅)は1週間あたりの時間数(単位数)を表します。

*は学校設定科目

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	共通	現代の国語		言語文化		地理総合		歴史総合		数学Ⅰ		数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語 コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		総合探究	LHR		
		文系 SA	論理国語	古典探究		*文学と探究α	地理探究 日本史探究 世界史探究	地理探究 日本史探究 世界史探究 芸術Ⅱ	公共		数学Ⅱ			数学B	数学C	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育		保健	英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		総合探究		LHR					
2年	理系 SA	論理国語	古典探究	*文学と探究α	地理探究		公共	数学Ⅱ		数学Ⅲ	数学B	数学C	物理基礎	物理 生物	化学基礎		化学		生物基礎	体育		保健	英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		総合探究		LHR				
		文系 SA	論理国語	古典探究		*文学と探究β	地理探究 日本史探究 世界史探究 *現代社会探究		地理探究 日本史探究 世界史探究 *現代社会探究		*数学総合			*音楽実技 素描 書道Ⅲ 数学B		*物理基礎探究 *生物基礎探究		*化学基礎探究	体育		英語 コミュニケーションⅢ		論理表現Ⅲ		LHR								
3年	理系 SA	論理国語	古典探究		地理探究	*国語研究	数学Ⅲ		数学Ⅲ		数学B		数学C	化学		物理 生物		体育		英語 コミュニケーションⅢ		論理表現Ⅲ		LHR									

青陵探究 >>> 答えのない問いへの挑戦

青陵探究

総合的な探究の時間「青陵探究」

生徒が主体的に動くことで、地域社会と連携しながら自ら問いを深めていく「青陵探究」です。
最先端のDX活用を通じ、正解のない未来を切り拓く「高質な学力」を養います。



1年生 調べ学習とアクティブ・ラーニングを通じて磨く「学ぶ力」

3Dで見る
青陵防災探究

2年生 思考力・表現力を高め、未来を探究する「ゼミ活動」

各種フォーラムへの参加



岡山ガスビジネスプランコンテスト 2025
高校生の部大賞

国際交流

ビギニングセミナーで、1年生にグローバル人材育成プログラムについて知らせることで、3年間の中で、国際交流への関わり方をイメージします。

グローバル人材育成プログラム

自主自律の精神を持ち、知徳体のバランスに優れ
グローバル社会に貢献できるたくましく、しなやかな人間

次世代リーダー 養成プログラム

- 海外語学研修（シンガポール）

国際交流活動

- 異文化交流体験プログラムatカエアポイハイスクール(ニュージーランド)
- 姉妹校カエアポイハイスクールとの交流
- 留学生の受け入れ(通年)
- 修学旅行(グアム)

海外派遣 応募支援

- トビタテ！留学 JAPAN
- 倉敷市姉妹都市訪問青少年生活体験派遣事業（アメリカ）

コンテスト
国際ボランティア
英語技能検定

「PBL＝課題解決型学習」を取り入れた探究的な学び
「主体的・対話的で、深い学び」の実現を目指した授業
「高質な学力」の育成に向けた様々な教育活動

令和7年度の主な実績

- 4～8月 オーストラリアからの留学生1名受け入れ
- 7月 岡山県・中国江西省青少年交流事業
- 7～8月 異文化交流体験プログラム at カエアポイハイスクール（姉妹校交流）
- 7～8月 姉妹都市クライストチャーチ市訪問青少年生活体験団
- 8～1月 オーストラリアからの留学生1名受け入れ
- 12月 オンライン交流

海外語学研修（シンガポール）



姉妹校交流（ニュージーランド）



留学生の受け入れ



年間行事

青陵で最高の学生生活を
スタートさせよう！
先輩がサポートします！
青陵の年間行事を紹介します！



修学旅行(北海道)



修学旅行(東京)



修学旅行(グアム)

令和7年度からは海外(グアム)が追加され、3コースになりました。



入学式



球技大会



青陵祭(体育の部)



青陵祭(文化の部)

春と秋に球技大会が行われ、
クラスの団結力を高めます。

青陵で一番盛り上がる行事といえば青陵祭です！
3年生が中心となり、文化の部2日・体育の部1日の計3日間行われます。

4月

- ・入学式
- ・ピギングセミナー
- ・春季校内球技大会
- ・1年生一日旅行

5月

- ・生徒総会
- ・芸術鑑賞
- ・中間考査

6月

- ・修学旅行

7月

- ・Future Watching
- ・Dream Project
- ・期末考査

8月

- ・異文化交流体験プログラム at カイアボイハイスクール(姉妹校交流)※奇数年度実施
- ・青陵祭(文化の部・体育の部)
- ・オープンスクール

9月

10月

- ・秋季校内球技大会
- ・大原美術館鑑賞
- ・中間考査

11月

- ・1年生一日総合探究

12月

- ・青陵展覧会(1部)
- ・期末考査

1月

- ・百人一首大会
- ・異文化交流体験プログラム
- ・カイアボイハイスクール生徒学校訪問
- ※偶数年度実施

2月

- ・青陵展覧会(2部)
- ・学年末考査

3月

- ・卒業式
- ・次世代リーダー養成プログラム in SINGAPORE
- ※偶数年度実施

青陵高校は文武不岐！

部活動

SPORTS 運動部

野球・バレーボール・ハンドボール・卓球・バドミントン・テニス・ソフトテニス・剣道・弓道・水泳・陸上競技・サッカー・バスケットボール・空手道(同好会)

CULTURE 文化部

文学・ESS・科学(化学・生物・天文)・生活科学・吹奏楽・書道・美術・光画・茶道・演劇・棋道・メディア(放送・新聞)・アニメーション・競技かるた・ピアノ(同好会)・ダンス(同好会)・軽音楽(同好会)・デジタル(サークル)



バスケットボール部



棋道部

卓球部



弓道部



ソフトテニス部



硬式テニス部



書道部



科学部



バドミントン部



剣道部



吹奏楽部



サッカー部

野球部



ハンドボール部



バレーボール部



競技かるた部

過去3年間の主な実績

全国大会

- ・棋道部 (R6,R5)
- ・弓道部 (R5)
- ・競技かるた部 (R7,R6,R5)
- ・剣道部 (R6,R5)
- ・光画部 (R6,R5)
- ・陸上競技部 (R6)
- ・水泳部 (R6,R5)

中国大会

- ・棋道部 (R7,R6,R5)
- ・弓道部 (R5)
- ・競技かるた部 (R7,R6,R5)
- ・剣道部 (R7,R6,R5)
- ・書道部 (R6,R5)
- ・水泳部 (R7,R6,R5)
- ・ソフトテニス部 (R7,R6)
- ・卓球部 (R7,R6,R5)
- ・テニス部 (R7,R6,R5)
- ・ハンドボール部 (R7,R6,R5)
- ・陸上競技部 (R7,R6,R5)

施設紹介

生徒の学習活動や学校行事、日常生活を支える施設もたいへん充実しています。ここではその一部を紹介します。

図書館

県下最大級の図書館は、校舎から独立した別棟となっています。4万冊を超える蔵書があり、日々生徒の読書活動や知的好奇心を育んでいます。

青陵高校の先生から



井上 正明 教諭
(教務課長、数学科)

一生モノの知性と人間力を！

青陵高校は、進路実現に必要な学力だけでなく論理的に考察する力・コミュニケーション力・自己制御力をも備えた、総合的な人間力の育成を目指しています。そのために、1日に55分で6限の授業を行っています。45分授業よりも10分長いことで「講義形式だけでなく、集団での話し合いや発表など、生徒が積極的に授業に参加できる機会」を設けています。昨年度は生徒の98%がこのことを実感していると回答しています。一方で、放課後の時間も十分にキープしています。45分で7限の授業よりも1日に15分長く勉強しますが、授業終了は15時25分です。また、長期休業期間をたっぷり確保し、海外研修やボランティア活動などにも参加できる行事予定を組んでいます。このシステムで、勉強だけでなく部活動や学校行事などのすべてに意欲的に取り組んでもらうことで、青陵高校はあなたの「総合力」を伸ばします。



小脇 友洋 教諭
(人権教育・生徒指導課長、保健体育科)

生徒の主体的活動を全力で応援します。

青陵高校は、安心して楽しく目標に向かって仲間と切磋琢磨できる環境にあります。本校には「文武不岐」というモットーがあります。進学校ではよく聞く言葉ですが、さらにワンランク上を進む姿勢で本校生徒は精進しています。また多くの青陵生が、勉強も部活動・生徒会活動・委員会活動等も手抜きなく、いわゆる「二刀流以上」で忙しいながらも充実感を持って日々の高校生活を送っています。卒業後も3年間で培った「青陵魂」を発揮して、あらゆる分野で活躍できるよう、教員も一丸となって皆さんの充実したスクールライフをバックアップしていきます。集え、青春の陵(青陵)へ！

「なりたい自分」への挑戦を、全力で支えます。

皆さんは、どのような環境で高校生活を送り、どのような未来を描きたいと思っていますか？青陵高校は、皆さんが心から「入りたい」と願う大学への進学が叶う場所です。今は大学進学が当たり前の時代ですが、だからこそ私たちは「受かりそうな大学」を妥協して選ぶのではなく、自分が本当に学びたい学問を究められる場所を妥協なく目指してほしいと願っています。実際に先輩たちは、東京大学や京都大学といった最難関大学から、地元の岡山大学まで、全国の様々な舞台へと羽ばたき、将来のリーダーを目指して力強く歩んでいます。皆さんの「高い志」を支えるため、本校では年5回のキャリアカウンセリングを行い、担任の先生が一ひとりの思いを丁寧にサポートします。さらに、様々な大学の学部・学科を研究する機会や、大学の先生による模擬講義など、本物の学問に触れるチャンスが目白押しです。また、実際にキャンパスを訪れて、大学の先生の研究室を訪問したり、現役大学生の先輩と交流したりする「東大ツアー」や「京大訪問」など、憧れの世界に直接触れるチャンスも用意されています。青陵高校での3年間は、同じ目標を持つ仲間や情熱的な先生たちと切磋琢磨し合う「団体戦」です。自分の可能性を信じて、最高にワクワクする未来へ一歩踏み出しませんか？皆さんの夢が動き出す瞬間を、私たちは心から楽しみに待っています。



桐野 隆江 指導教諭
(進路指導課長、外国語科)

体育館

県下最大級の広さを誇っており、バドミントンコートなら10面取れます。昨年度のインターハイでは、ハンドボール会場として利用されました。



図書館閲覧室

大型ディスプレイと54席の閲覧席があり、総合的な探究の時間を始めとした授業でも利用されます。くつろぎのソファスペースは生徒お気に入りの場所です。



進路学習室

進路学習室には個々に仕切られた学習机が30席あり、静かな環境で集中して学習できます。早朝や放課後、土曜日の学校開放などで多くの生徒が利用しています。



創立80周年記念会館1階食堂

2階まで吹き抜けになった広い食堂は、開放感にあふれ、生徒達の憩いの場になっています。

制服等紹介

夏服



ポロシャツ



冬服



セーター



スラックス



サマーニットベストなどのオプションもあり、着こなしは、気候にあわせて自由に選ぶことができます。

進路

一人一人の
未来を応援します

生徒一人一人のひたむきな努力と先生方の熱意が結びついて大きな力になります。「こうなりたい」という強い信念を持って前向きに歩むあなたを応援します。



個性豊かで専門性の高い先生たちが全力でサポートします。一緒に君の「夢」をかなえよう。

キャリア・カウンセリング

本校では面接指導をキャリア・カウンセリング(以下CC)と呼んでいます。放課後に質問に来て、個別指導を受けるのは日常的な風景です。またCC期間を年間5回以上設定し、きめ細かな面接指導も行っています。

東大・京大等
難関
国立大学に
合格者

37名

地元
岡山大学に
合格者

78名

全国の
国公立大学に
合格者

250名

卒業生からのメッセージ



岡山大学
教育学部 中学校教育専攻
吉沢 蒼空
【早島町立早島中学校出身】

高校生活最後の青陵祭で仲間と固い絆を結び、受験生の冬には模試や共テ演習に皆で取り組んだことで、仲間という存在の大きさを肌で感じました。また、そこには温かく向き合ってくれる先生方の姿もありました。人生で二度と戻ることのない高校時代を青陵で過ごし、誇らしい先輩、可愛らしい後輩、そして心強い同級生に恵まれたことは何にも代えがたい宝物です。皆さんが青陵高校で多くの出会いを果たし、学びと青春で満ち溢れた高校生活を謳歌されることを応援しています。



大阪大学
工学部 地球総合工学科
岡田 聡美
【倉敷市立多津美中学校出身】

青陵高校で過ごした日々は私にとってかけがえのないものです。質問に親身に答えてくださり、学校生活全般で丁寧なサポートをしてくださる先生方、笑顔も悩みも共有しともに高めあえる友人たちのもとで、自分の目標に向けて勉学に励むことができます。また、勉強だけでなく部活動や行事も盛んです。特に青陵祭は普段の学校生活とは打って変わって大いに盛り上がり、最高の思い出を作ることができます。青陵ではみなさんの期待を超える3年間が待っています。



東北大学
法学部 法学科
安延 織香
【総社市立総社西中学校出身】

青陵高校は、自分を大きく成長させられる学校です。挑戦を支えてくださる先生方のもとで、高い志を持つ仲間と助け合いながら切磋琢磨することができます。また、部活動や留学、ボランティアなど多彩な課外活動にも積極的に取り組む生徒が多く、互いに刺激し合える環境が整っています。さらに、学校行事が盛んであり、青陵祭では一人ひとりが主役となって全力で楽しめます。ぜひ皆さんも、青陵高校で高め合える仲間と出会い、充実した3年間を過ごしてください。



京都大学
教育学部
内田 楓
【倉敷市立西中学校出身】

青陵高校での3年間はかけがえのないものでした。熱心な先生方と勉強に適した環境、そして何より、自己研鑽を怠ることなく常に努力を続ける素晴らしい仲間たち。たくさんの人やものから刺激を受け、自然と私も努力することができました。加えて青陵高校は勉強一辺倒というわけではなく、高校生らしい青春を謳歌する機会がたくさんあります。他愛のない日常も、刺激的なイベントも経験できます。ぜひ青陵高校で実りある3年間を過ごしてください！



神戸大学
海洋政策科学部
海洋政策科学科
石本 侑樹
【倉敷市立西中学校出身】

部活・勉強・学校行事、その全てに本気で打ち込めるのが青陵の最大の魅力です。部活では、意識の高い先輩や仲間と汗を流しながら、自分の限界を超えていくことができます。勉強も、先生方が親身に向き合ってください、整った環境で自分の夢に向かって全力で挑戦できます。そして何より、青陵祭の熱気は格別です。学年の壁を超えて全員が一つになり、本気で盛り上がるあの瞬間は一生の宝物になります。皆さんも青陵で、最高の高校生活を掴み取ってください！



一橋大学
商学部
佐久間 悠叶
【倉敷市立高梁中学校出身】

青陵高校での3年間はとても楽しく充実したものでした。学業面では先生方が生徒一人一人のことを真剣に考えてくださって真摯に相談に乗ってくださったことで、不安なく勉学に励むことができました。また青陵高校は学校行事も盛んで、特に9月の青陵祭は学年の垣根を越えてとても盛り上がるものとなっており、たくさん思い出を作ることができます。ぜひ青陵高校に入學して楽しい高校生活を送ってください！



東大ツアー

8月に1泊2日で東京大学を訪問しています。実際に見学したり講演を聴いたりして日本の最先端の学問に接することで、進路目標を明確にします。



京大訪問

10月に進路選択の一助となるように、バスをチャーターし、京大訪問を実施しています。



ビギニングセミナー

新入生が新しい生活に慣れるように、各教科の学習の仕方や仲間作りゲームなど、学習面・生活面でのサポートを行っています。



土曜FW講座

土曜日に生徒たちが自主的に参加できる講座をFW講座と呼んでいます。基礎的な質問講座から難関大学に対応するハイレベル講座まで、意欲的な青陵生の期待に応える講座が、ほぼ毎週実施されています。外部講師の方が実施される講座も多数あります。

合格実績

2026年度
入試合格大学

難関国立大学	岡山大学 学部別	国公立医歯薬
東京大.....1	法学部.....4	国公立医学科.....5
京大.....3	経済学部.....7	国公立歯学科.....4
大阪大.....12	文学部.....5	国公立薬学科.....2
九州大.....6	教育学部.....12	国公立医歯薬 合計 11
北海道大.....2	理学部.....3	
東北大.....1	工学部.....20	
名古屋大.....1	農学部.....6	
神戸大.....10	医学部医学科.....3	
一橋大.....1	医学部保健学科...13	
難関大 合計.....37	歯学部.....2	
	薬学部.....3	
	岡山大学 合計.....78	
		主な私立大学
		芝浦工大.....3
		専修大.....1
		明治大.....1
		早稲田大.....4
		京都産業大.....9
		同志社大.....31
		立命館大.....76
		龍谷大.....9
		関西大.....27
		近畿大.....50
		関西学院大.....43
		岡山県立大.....37
		川崎医療福祉大...33
		就実大.....41
		清心女子大.....58



東京大学
理科二類
中山 輝一
【倉敷市立東中学校出身】

誰よりも東大を想い続けてきた3年間だった。東大には到底届かないような成績だったが、願えば叶うんだと初めて心から思った。もちろん願うという言葉には圧倒的な努力と強い意志が含意されているが、多くの犠牲を払ったが、何か一つ目標を定めて精進し、それを達成し切ったという経験は、僕を受験生としてだけでなく人として成長させてくれた。それを可能にする環境を手に入れるための絶好の機会が入試。最適な環境は青春の陵の上に広がっているのではないかと。

Welcome to Kurashiki Seiryō!

令和8年度

OPEN SCHOOL 9/26 土

青春の陵で知を拓く



- JR山陽本線
倉敷駅から徒歩15分
- 下電バス
茶屋町駅行き・天城小川經由児島行き
「青陵高等学校西」から徒歩1分
中庄駅北口行き「青陵高等学校北」から徒歩2分

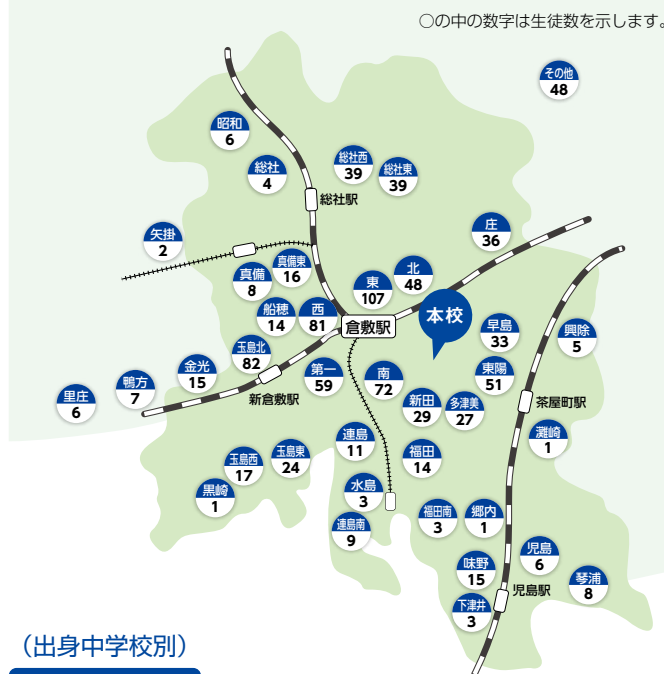
アクセス

バスで通学する場合：下電バス

● 茶屋町・倉敷成人病センター線	● 天城線
茶屋町駅前 8:03	JR児島駅前 7:15
帯江 8:09	東新町 7:48
▼ 青陵高等学校西 8:17	▼ 青陵高等学校西 8:07

電車で通学する場合

倉敷駅に8時5分
までに到着すれば、
駅から歩いて
登校しても8時
30分には十分間
に合います。



(出身中学校別)

生徒分布図



岡山県立倉敷青陵高等学校

〒710-0043 倉敷市羽島1046番地の2

TEL (086) 422-8001

FAX (086) 422-8004

E-mail: seiryō@pref.okayama.jp

<https://www.seiryō.okayama-c.ed.jp/>



Instagram



Facebook



Website